

入居者インタビュー

「教育（今日行く）と教養（今日、用がある）を実践！」

～時代と共に、自分たちも相応に変わるといいと思う～

・・・大金恭一様（82歳） 大金和枝様（76歳）



●時代と共に、人生観は変わる（変える必要がある）

（恭一様）振り返れば、現役時代は仕事ばかりで、子供のことも妻任せでしたし、妻に外で働かせるのは沽券に係わる…という考えで、「昔の働く男」そのものでした。しかし、時代の変化と共に自分の考え方も変える必要性を強く感じてきていたので、妻に「君もこれからは、家族のお母さんとしてだけではなく、自分の好きなことをしたらいいよ」と本心から言うことができました。妻は驚いたようでしたが、感謝してくれましたし、これでいいんだ！という思いを強くしました。

（和枝様）ずっと自宅で過ごしたいという希望を持つ両親が、年齢を重ねるにつれ心配になり、主人が背中を押してくれたこともあり、1年以上実家に戻り（別居して）介護にあたりました。その間、自宅で最期まで暮らそうという希望を持っていた両親も、考えを変えて「有料老人ホームに入居したい」となり、ホーム入居の手伝いもしました。この経験から、子供が親を看るという考えは捨て、自分たちの“これから”は自分たちがしっかりと決めて行動する、自立型ホームで早く安心を得た方がいいねと、夫婦共に心を決めました。自分たちが納得して、子供たちの賛成も得て入居したのが佐倉〈ゆうゆうの里〉です。このお正月も子供や孫たちが来てくれて〈ゆうゆうの里〉で過ごしました。

●教育と教養…「今日行く（ところがある）」と「今日、用（がある）」の実践



予定がいっぱいです！

ずっと元気で、（できるなら）認知症にはなりたくないという夫婦で話しています。ですから、ある講演会で学んだ（表題の通りの）「教育…と教養…」を今も実践しています。自分がやりたいことをやるだけなので、1日24時間では足りないくらい…、だからこそ時代に乗って、電子機器も使いこなせるようにと、パソコンも覚えました。Youtube 視聴はカラオケの練習に、図書予約もパソコンですておけば、必ず借りられます。その図書館に蔵書があるかどうかパソコンで確認できますから、パソコンを早くに覚えておいて良かったと思います。携帯電話は、予定の管理や万歩計としても大活躍。時代に合わせて、新しいことも覚えていくと、やっぱり便利に快適になることがたくさんありますね。始めたいけど…と迷うなら、始めてしまうことにしています。

●恵まれた環境（同好の士がいること）に感謝しています

ゴルフ・ダンス・マージャン・コーラスなど、仲間がいなければできないことも、ここ佐倉〈ゆうゆうの里〉には“同好の士”が大勢いることから、すぐに始めることが出来ます。新たなゴルフ仲間ができたので、ゴルフも上手になりたい！（恭一様）。フォークダンスのサークルを立ち上げ、入会者も増えたので、もう少し難易度の高いダンスへ挑戦したい！（和枝様）。夫婦それぞれに楽しんでいます。

〈ゆうゆうの里〉に来たら、もう少しゆったりのんびり暮らすものと思っていたけれど、同年代の仲間が増えて、予想以上に忙しく、愉しく過ごせることが好いですね。

「夫婦で早朝ウォーキング」は20年以上、今でも毎朝続けています。冬は暗いうちから襷（蛍光色）をかけて出かけます。この時間しか、夫婦一緒に歩く時間がないから（笑）。安全・安心・信頼を基準にして入居を決めましたが、信頼はやはり“人”。大金さんと名前を呼び合って付き合える人がいるこの環境、とても気に入っています。



二人でよく歩いています

脳トレ（DS ゲーム）、年間100冊を超える読書、運動、夫婦で早朝ウォーキング等々のお話を伺い、「1日24時間では足りない」というのも納得です。そんな中でも、4級⇒3級⇒（準2級は飛ばして）2級…と、見事に「漢字検定」の合格も勝ち取った恭一様。仲が良く、エネルギッシュなご夫婦のしなやかな生き方、素敵だなと思いました。